

第 78 回 大腸癌研究会 病理委員会

会議録

平成 25 年 1 月 17 日

代表者: 落合淳志 (国立がん研究センター東)

参加者: 菅井有 (岩手医科大学) 庄盛浩平 (鳥取大学) 九嶋亮治 (国立がん研究センター中央) 八尾 隆史 (順天堂大学) 石黒信吾 (PCL Japan) 藤盛孝博 (獨協医科大学)

以下の検討項目に関して 今回の改訂における念頭事項を考慮しつつ検討した。

主な検討項目

1. 組織分類
 - a. 鋸歯状病変
 - b. 内分泌細胞性新生物
2. 切除標本取り扱い
 - a. 簇出
 - b. Ex
 - c. PN
 - d. 壁深達度

今回の改訂における念頭事項

1. TNM 分類、WHO 分類との整合性を取る。
2. プロジェクト研究の結果によるコンセンサスに配慮する。

1. 組織分類
 1. 鋸歯状病変

SSAP 等を良性腫瘍性病変に分類することは時期尚早と判断され、腫瘍様病変に分類することが確認された。

2. 切除標本取り扱い
 - d. 壁深達度

TNM 分類の記載を考慮してもう一度検討しなおすことが確認された。